

機械器具1 手術台及び治療台
一般医療機器 手術台アクセサリ JMDNコード: 70469000

スクリーン架門型M

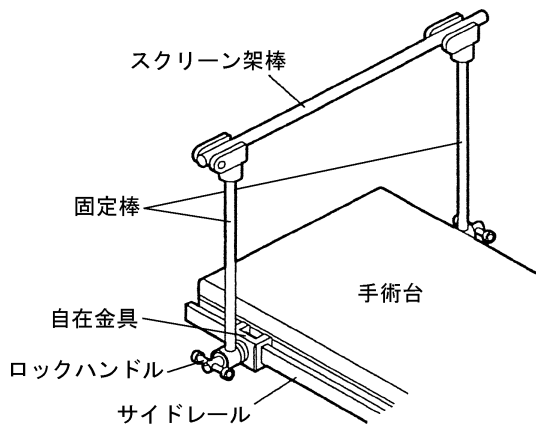
*【禁忌・禁止】

〈使用方法〉

当社及びタカラベルモント製の高さ32mm×板厚9mmのサイドレールを使用する製品以外には、取り付けて使用しないこと。[安全性が保証できないため]

【形状・構造及び原理等】

1) 外観図



*2) 機器の仕様

- ①自在金具のロックハンドル操作により、固定棒を450mmの範囲で昇降させることができます。
- ②自在金具のロックハンドル操作により、固定棒を横方向及び縦方向に360°回転させることができます。
- ③スクリーン架棒を270°回転させることができます。

〈動作保証条件〉

下記の条件にて使用すること。(ただし、結露しないこと)
周囲温度 10~40℃ 相対湿度 30~75% 気圧 700~1060hPa

【使用目的又は効果】

本機は、手術台に付属するアクセサリで、手術台に取り付け、麻酔時に頭部と手術部位の仕切り用カーテン掛けに使用します。

*【使用方法等】

〈使用方法〉

機器の詳細な使用方法は付属の取扱説明書を使用前に必ず読むこと。

*【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- ①ロックハンドルが確実に固定されているか確認すること。確実に固定されていないまま使用しますと、機器が動いたり、落下するなどの思わぬ事故の原因になります。
- ②各ロックハンドルを操作するときは、固定棒を支えながらロックハンドルを操作すること。固定棒を支えずに操作しますと、固定棒が急激に曲がり、思わぬ事故の原因になります。
- ③スクリーン架棒中央部に許容負荷荷重(70N)以上の負荷を加えないこと。機器の破損の原因になります。
- ④お手入れは取扱説明書に従って実施すること。

【保管方法及び有効期間等】

〈耐用期間〉

本機の耐用期間は10年です。(自己認証(当社データ)による)

※正規の使用方法、保守点検、消耗品などの交換を行った場合に限る

*【保守・点検に係る事項】

詳細については取扱説明書の「保守点検」の項を使用前に必ずお読みください。

〈使用者による保守点検(日常点検)〉

頻度	内容
使用前	設置状況の確認
	外観状況の確認
	作動状況の確認
	その他の確認

*〈業者による保守点検〉

業者による保守点検を実施するときは、当社または当社の指定する業者、若しくは修理業者などの適切な有資格者に依頼すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

タカラメディカル株式会社

TEL: 06-6499-3461

本製品には取扱説明書がありますので、必ず確認してください。

